



季節感

古い葉は新葉が成長するまで木に残り、やがて後を譲るように落ちる。無事に代替わりする事に例えられ、縁起の良いものとされる…

『ユズリハ』

平成24年1月3日

福岡市西区飯盛神社

大塚俊樹



熊洞居人独言

#68

前回kumaは「節電」について皆さんへ提案をしていましたが、冬の寒さの中でkumaがどのような生活スタイルで過ごしているかを、皆さんへお知らせしておこうと思いました。今回の冬は本格的な寒さとなっています。その原因は北極圏からの寒気が南方へ下りてきているからです。地球の自転により引っ張られて、地上の大気は西から東へ移動します。これが「偏西風」と呼ばれる風の原因です。特に偏西風が強く吹くのは中緯度地域です。「TVの天気予報」を見る時に、画面上を動いている高気圧や低気圧を見ると、この状態が良く理解出来ます。TVでは、地球上の中緯度地域にある日本列島付近での大気の動きの状況を、忠実に表してくれます。

日本列島に襲来する「台風」の動きは、海の水の動き「海流」によることも、TVからは良く理解することが出来ます。台風が発生するのは、低緯度～赤道近くの海水が太陽からの熱で温められ、この暖水により海面近くの空気が暖められる事と、水の蒸発により大気中に雲が発生し、やがて渦巻きになるからです。発生した台風は、低緯度付近では自由に動き出すが、中緯度付近まで達すると、海流によって、西から東へと動き出します。この台風の動きを見てみると、中緯度付近に達すると速度が速くなりますが、これは海流だけでは無く偏西風も速度に加算されていることが理解出来ます。

冬の寒さの原因は、北極圏で冷やされた冷気が偏西風によって運ばれていることも、小学校からの「理科」の授業で教えて貰っています。しかし、暖かさをどのようにして獲得するかについては、皆さんの生活スタイルによると言えます。kumaの生活スタイルをお知らせしておきます。暖房や冷房を行うためには、ガスや電位、炭や薪を燃やす等が必要です。また、街中＝福岡市内などは、車の排気ガス等により空気が暖かいですが、山裾に住んでいる人は暖かさを獲得する為に色々な工夫が必要です。kumaはどのような生活スタイルでいるか紹介していきます。「電気」を獲得するために、屋根に発電パネルを設置しています。また、暖・冷房機は200vの高圧電気を使用しています。これにより年間の電気料金は返金＝「+」となっています。この様なスタイルです。

◆お知らせ◆ 都市公園で自然観察会8

☆日時：1月 15 日（日）

集合：14時00分 ～ 解散 16時00分

☆開催場所：春日公園の旧公園管理センター【自然かんさつ館】

春日公園で、冬の植物や昆虫や動物などをゆっくりと観察します。

連絡先：担当者名・田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com



冬芽の撮影《4点》 小湊 正憲↑↓



↑このきのこの宿り主は、これからどうなる？



日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

1/15 (日) 2/19 (日)
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-7112（山本勝）

1/28 (土) 2/25 (土)
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：8:00～11:00
集 合：久末ダム多目的広場横駐
車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

2/5 (日)
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

2/11 (土)
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
092-573-1827（森健児）

2/5 (日)
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2/7 (火)
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

1/22 (日)
濃施山公園（大牟田市）
時 間：9:00～
場 所：濃施山公園すいせん端・

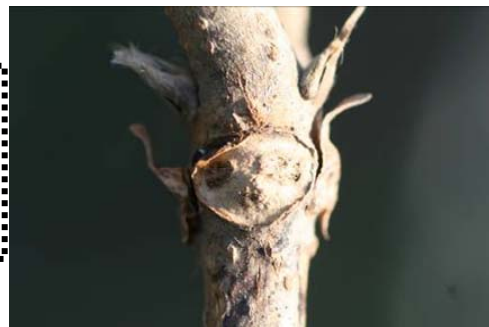
交 通：JR 渡瀬駅より徒歩 10 分
問合せ：0944-58-1672
（野田達行）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

2/4 (土)
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永）

参加費：大人のみ 200 円（保険料込）
その後の予定は 3 月 3 日
ブログは 三国丘陵 [検索](#) です
ぐにヒットします。



三国丘陵の自然を楽しむ会の観察会風景

久留米の自然を守る会 主催

1/22 (日) 第 395 回例会
総会と講演会
時 間：14:00～14:50 総会
15:00～17:00 講演会
要事前申し込み

参加費：無料
開 場：久留米市役所 3 階会議室
問合せ：0942-46-8622（古賀）

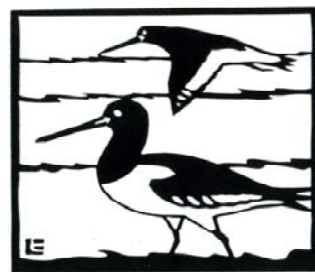
講演会 「野生生物に魅せられて」
講師 津田堅之介氏
（津田堅之介生物生態写真研究所
所長）



和白干潟を守る会 主催

2/26 (土)
守る会定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2/26 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



◆◆ 報告 ◆◆ 2011九州自然協議会 福岡大会 ◆◆

九州自然協議会とは、年に1度情報交換を兼ねて顔を合わせる集まりです。

12月10日(土) 13時～11日(日) 15時にかけて協議会の交流と研修(里山の現状を知る)を進めました。参加者は、大分県4名、長崎県2名、佐賀県3名、熊本県5名、日本自然保護協会1名、地元福岡県5名、あわせて20名でした。

この里山で農業を通して、里山の暮らし体験、里山の環境保全と維持の現状を、地域づくりや安全な食べ物などについて、いろいろと体験しました。

10日13時 八女市黒木町にある農林業体験交流施設「四季菜館(民営)」に集合、開会と自己紹介をしました。その後、ゆっくりと四季菜館の周辺を見学予定でしたが、会場の都合で福岡の伝統的なお正月の注連縄作りを体験しました。材料の藁と真竹のみで作りました。藁の生育状況が注連縄の良し悪しに関わるがよくわかりました。ここではこの注連縄が大切な商品です。

夕食前、周辺の里山の環境、棚田を散策しました。

18時頃から夕食・学習会・交流会、そして皆既月食の観察もしました。

夕食は合鴨農法で活躍したカモの肉を中心においしい野菜が一杯。地産地消そのものでした。

学習会はモニタリング1000に関して、今までの結果から見てきた内容を含めた状況の報告と協力の呼びかけが、高川氏(協会)からありました。

交流会は、参加者が差し入れた飲み物などを加え、夕食時の惣菜もあり、満ち足りた時をすごしました。お休み前の天体ショーで概ね終了。

11日7時起床し、朝の散歩でカワガラスやヤマセミなどの野鳥を楽しみました。

地産地消の朝食後、ゆったりした時間をもちました。その後、棚田とその石垣、堆肥、廃材などの材木を燃料したボイラー、炭焼き窯、人手不足で手入れされていない森など、この地の現状をしっかりと見学しました。

昼食は、玄米で餅つきをして食べた後、カレーライスと生野菜たっぷりでした。

午後、2日間の体験を振り返り、地元農業者と意見交換し、14時半頃解散。

報告は、田字草でした。

【写真】 ↓1日目の学習会の様子↓



↓2日目 振り返りの内容↓



↓藁と格闘、注連縄作り↓



↓朝食の風景↓



§ §ご案内・その1 § 平成 24 年度 福岡県森林づくり活動公募事業 § §

森林は、さまざまな働きにより私たちの生活に恵みをもたらしていますが、林業の不振などにより長期間手入れがなされず森林の荒廃が進み、それらの働きが低下しています。そこで、福岡県では荒廃した森林を緊急に再生し、森林を健全な状態で次世代へ引き継ぐために、平成20年4月から森林環境税を導入しました。

福岡県森林づくり活動公募事業は、この森林環境税を財源とし、森林を県民共有の財産として社会全体で守り育てる気運の向上を図るため、県民の皆さんが自ら企画立案し実行する森林づくり活動を公募します！

皆さんのアイデアと行動力を福岡県の森林のために活用してみませんか！

§ 募集期間：平成 23 年 12 月 19 日(月)～平成 24 年 2 月 13 日(月)

なお、採択事業については、平成24年度予算が成立することを条件に、平成24年4月1日以降に決定します。

§ 募集内容：以下の内容のうち、補助金の交付決定日以降に着手し、平成25年3月20日までに活動を完了できるもの

◎森林の整備・保全 ◎里山の保全 ◎森林環境教育 ◎その他

例) 植栽・下刈り日間伐など・里山林の保全口活用など・森林を活用した環境教育など

森林環境の保全や森林を守り育てる気運を高めるために有効な活動

※詳しくは募集要領を御覧ください

募集要領はホームページを御覧いただくか、最寄りの県農林事務所(裏面参照)・市町村におたずねください。

ホームページ検索キーワードはこちら→ [福岡県森林環境税応募で検索](#)

●県庁の問い合わせ先：福岡県農林水産部林業振興課緑化係

〒812-8577福岡市博多区東公園7番 電話 092-643-3548

§ §ご案内・その2 § 第96回観察会：高良大社初詣／高良山 § §



主催 身近なフィールド観察会

§ 日時 平成 23 年 1 月 15 日(日) 10:00 参拝

§ 場所 高良大社／高良山(耳納連山)

§ 集合 ①JR九大線 久留米大学前駅 9:30 ②高良大社駐車場 9:50

※JR久留米駅発9:14(日田行き)久留米大学前駅着9:24あり

§ コース 高良大社参拝⇒高良山⇒兜山往復コース(尾根伝いで楽なコースです)

§ 目的 平成 24 年の会員各位の健康と会の発展を祈願し初登山を楽しむ、ヒラタケ等冬キノコの観察

§ 連絡先 吉國 正郎 福岡市南区老司4-24-15

昼(会社)TEL/FAX 092-571-6000

夜(自宅)TEL 092-565-2664/携帯 090-8223-6272

山崎美知男 e-mail yamax@hop.ocn.ne.jp



★★ 投稿 ★ 2012 年を迎えて、思うこと ★★

大牟田市の中岡

昨年 3 月 11 日の東日本大震災 & 福島原発事故が起きました。時間を追うごとに、政府も東電も被災規模が想定外だったことで、何一つ対応ができずに事故や現状をひた隠し状況のようです。責任を追求しても何一つならないと思いました。

今回の災害の要因は、今まで教えられていた事すべてが間違いとは思いませんがどれも過去からの教えでしたので、これからの時代には正しくはなかったものと思われます。過去からの教えを今の時代に応じて進化させていかなければならないと考えます。

福岡では昨年 11 月には雀蜂による事故が立て続けに三件も起こってしまいました。この事故は雀蜂が悪いのではなく、秋から冬にかけては雀蜂は気が荒く人を襲い易い時期です。子供達を引率する先生や大人達の気が抜けていたから起こったものと考えます。

岡垣では、雀蜂から襲われていた子供達に逃げろと指示したとの報道がされていました。逃げたなら雀蜂は追っかけてきます。指示するなら逃げろでなくて伏せろとするべきです。

昨年 11 月、久留米市役所との合同で催しました久留米市の高良内の四季の森での探鳥会・自然観察会では参加された方々に雀蜂対策などの注意喚起されずに、野鳥のための巣箱の説明に時間を割いていました。以前、この時期の探鳥会で雀蜂による事故が起っています。その時、主催団体の方が雀蜂に刺された経験のある方に「次、刺されたら危ないから注意して下さい。」とのこと。

どう思われます？

話は戻りますが、久留米市の四季の森での探鳥会は高良山の森林公園で昼食をとります。巣箱の説明は昼食の時でも良かったはずですが。リーダーの資格は自然動植物の説明を出来るだけでは、ないものと考えます。一番大切なことは、観察会を行う時期の現状と状況を判断し安全のために何をしないといけないのか？を理解しておく必要があります。

自然環境に携わってきたものとして心が傷む一年でした。

また、新聞報道では、野外調理実習でニラと水仙の葉っぱを間違えて調理して食べたことによって集団食中毒事故が起っています。

このような事故は度々起っています。

水仙の葉っぱが苦いのはハーブ系だから当たり前との知識の乏しい指導者の責任です。また、先日のニュース報道では中学では武道が必修になり、相撲・剣道・柔道から一つを選ぶようですが柔道以外は費用がかかりますから柔道を必修する学校が多いとのこと。

ここで一つ大きな問題があります、それは柔道を教える指導者がいないこと。

文科省は柔道を教えるには黒帯を持った先生でないと格好がつかないから 4 日間の柔道受講を受けた先生に黒帯を与えるようです。4 日間で黒帯を与えられた指導者がまともに受け身などを指導できるのでしょうか？疑問です。

ただでさえ、ゆとり教育が間違っていたから方針転換していますが、自然環境教育に関しても 4 月から始まって 3 月で終わるような自然環境はありません。

自然環境教育はエンドレスだから継続しなければ意味がありません。大牟田ではゆとり教育だから子供達にゴミ拾いなどの環境美化を推進していますけど、私は子供達のくもりなき瞳に自然界の動植物達の美しさを映す前にゴミを映すことの方が罪と考えます。ゴミを拾う教育はしても、自然界にはたくさんの動植物が生息していることを教えることによってゴミを捨てない教育ができたはずと考えます。

今回の原発事故によって電力エネルギーの消費のあり方を再認識しないといけないはずですが、そもそもエネルギー資源は等価交換と考えます。

便利性を向上させていくには、その対岸にある安全性を考えていくべきと考えます。

県南では、自然環境を理解し伝える指導者がいますが、どの方々もそれなりに活動はしていても後継者を育て育むことをおろそかにされていると感じます。

年齢を重ねることによって今の情報や常識をえることをおろそかにして中央の考え方に開きが生まれてきていることを理解されていないようです。

今年は昨年より心が傷む一年になりそうです。

(送ってもらった原稿を、一部変えました。田字草)

旧暦の 歳時記

平成23年仲冬
写真と文：本のむし

冬鳥としてよく見ることのできる鷹のひとつで、ノスリという。トビに比べると丸顔の鷹という印象である。林縁や冬田等の野面の上空にいてネズミや小禽を狙っている。

11月25日(旧11月1日)筑紫野市阿志岐



毎月第三日曜日の天拝山探鳥会。この日、目の前に小鳥の混群が観られた。エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ウグイス、リュウキュウサンショウクイなど、賑やかであった。

12月18日(旧11月24日)筑紫野市武蔵天拝山



明治通りに面した街路樹の中に、ポツンと紅一点。ツツジの花である。

12月21日(旧11月27日)福岡市中央区城内

平成23年(2011年)の、旧暦の冬は10月27日から2012年1月22日まで。そのうち、11月25日から12月24日までが旧暦の霜月(11月)で、「仲冬」にあたります。今月は、私のデジカメ日誌から、仲冬に出会った「季節感」をいくつかご紹介します。

舞ふ鷹に地軸は移りつつありぬ
鷹一つ見つけてうれし伊良古崎
鷹去つて青空に疵一つ無き
田山寒村
松尾節朗
芭蕉



今年の紅葉は随分と遅れたうえに、半分枯れたようになって見所が少ないと聞いた。「紅葉」は秋の季語。季節がずれると冬紅葉となる。
11月26日(旧11月2日)朝倉市上秋月湖



清浄な蓮の花から凄惨なまでに枯れていく蓮は、すべての生きものの姿なのだろうと思う。ありのままを静かに見つめることの大切さ。
12月21日(旧11月27日)福岡市中央区城内1号濠



冬至は12月22日(旧11月28日)であった。お寺からいただいた晩白柚(ばんぺいゆ)の皮でお風呂に入った。柔らかなよい香りであった。これはザボン(文旦)の仲間、柚子はカボスやレモンの仲間である。

12月6日(旧11月12日)福岡市中央区建立寺
今回の季語は、

「鷹」「冬紅葉」「冬山」「冬木」「枯蓮」「返り(帰り)花」「冬至」「柚子風呂」でした。

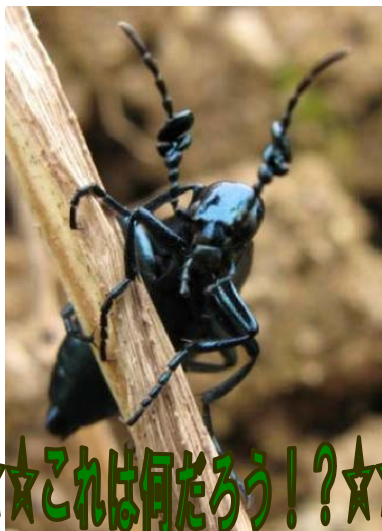
寺清浄朝日清浄冬紅葉
高田風人子
なほ燃ゆる色を尽くして冬紅葉
汀子

あかがねこと
枯蓮の銅の如立てりけり
虚子
枯蓮の折れたる影は折れてをる
風生

庭掃除すませ今宵は柚子風呂に
雅尾
山寺の僧が冬至の柚子をくれ
高浜年尾

冬山の迦陵頻伽を探鳥す
かりようびんが
人と居ることく冬木と長居せり
松尾節朗
本多静江

よきことはことばすくなし帰花
日あたりてまことに寂し返り花
乙二
草城



←これは何だか分かりますか？

11月中旬、筑紫野市天拝山で見かけたいきものです。
私は誰でしょう？ 触覚が面白い形をしています。

《前回（197号）の解答》

きのこの仲間・アカカゴタケ科カゴタケ属のカゴタケでした。球状の幼菌が裂開して白くて四角いカゴ状のものが、びっくり箱を開いたときの感じで伸びてくるそうです。香りはフルーティだとか。このときはよくわからなかったの
で、今度は開くところからじっくり見たいものです。

出題(写真)は「本のむし」でした。

☆☆☆これは何だろう！？☆☆☆

「ねったぼ」の作り方

茹でたサトイモをつぶし、軟らかくしたお餅と混ぜ合わせます。サトイモ8、餅2の割合です。それをこもちのように丸めます。中にはムラサキイモの餡を詰めます。それを黄な粉をまぶして、出来上がり。12月の定例発送会で差し入れていただいたHYさんからの報告です。

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費：2000円

郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

皆に知らせたいことはありませんか？

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか？

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00～20:00ごろまで自然案内舎(有)クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております！

次回の定例会は、平成24年2月10日（金）午後6時より事務局で行います。2月号の原稿は、2/6（月）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。
宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第129号 12. 01. 01
- ・久留米の自然を守る会 久留米の自然 第114号 12. 01. 01
- ・NPO法人自然観察指導員埼玉 あらかわ通信 No. 167 (2011年12月1日)
- ・島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ85 (2011. 12. 25)
- ・NACS-J自然観察指導員佐賀県連絡会 ネイチャー佐賀第46号 (2011年12月25日)
- ・(財)自然保護助成基金(公財)日本自然保護協会『プロ・ナトゥーラ・ファン』第20期助成成果報告書

2011年11月

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：冷川昌彦／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子／会計：宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 12月の定例発送会は、山本弘子・大塚俊樹・藤川渡・山本勝・田中健二・

鶴田義明・田村耕作が参加。WF氏から見事な熟し柿、HY氏から「ねったぼ」をいただきました。私には久しぶりの味でした。田字草

